



平成28年度 宇都宮国道事務所の事業概要 ～新4号国道こが おやま古河小山バイパスを6車線化します～

宇都宮国道事務所では、栃木県内（一部茨城・埼玉・福島県内を含む）の国道4号、新4号国道、国道50号の整備と管理を行っています。
主な事業は以下のとおりです。

《主な事業内容》

〈国道4号〉

やいたかくふく

・矢板幅は、道路設計を推進します。

にしなすの

・西那須野道路は、道路設計、用地買収を推進します。

あわのみや

・粟宮歩道整備は、用地買収を実施します。

すずめのみや

・雀宮前歩道整備は、電線共同溝工事を実施します。

こが おやま はねかわ おおはらま

・古河、小山市羽川(2)、大原間電線共同溝は、平成28年度完成に向けて、路面復旧工事を実施します。

〈国道4号（新4号国道）〉

かすかべ こが

・春日部古河バイパスは、道路設計、五霞跨道橋下部工事、五霞地区改良工事を推進します。

こが おやま

・古河小山バイパスは、平成28年度の全線6車線開通に向けて、改良工事を推進します。

〈国道50号〉

ゆうき

しんかわしまばし

・結城バイパスは、新川島橋の耐震補強工事に着手します。

〈道路調査について〉

や いた おお た わら

・国道4号 矢板大田原バイパスは、概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）に係る調査を進めます。

〈道の駅について〉

・大学と「道の駅」の連携企画を引き続き実施します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会

栃木県政記者クラブ、茨城県政記者クラブ、埼玉県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所

電話 028-638-2181（代表）

副所長 なかしま じゅんいちろう 中島 純一郎

計画課長 かりゅう まさひこ 狩生 正彦

平成28年度 宇都宮国道事務所 事業費

(単位：百万円)

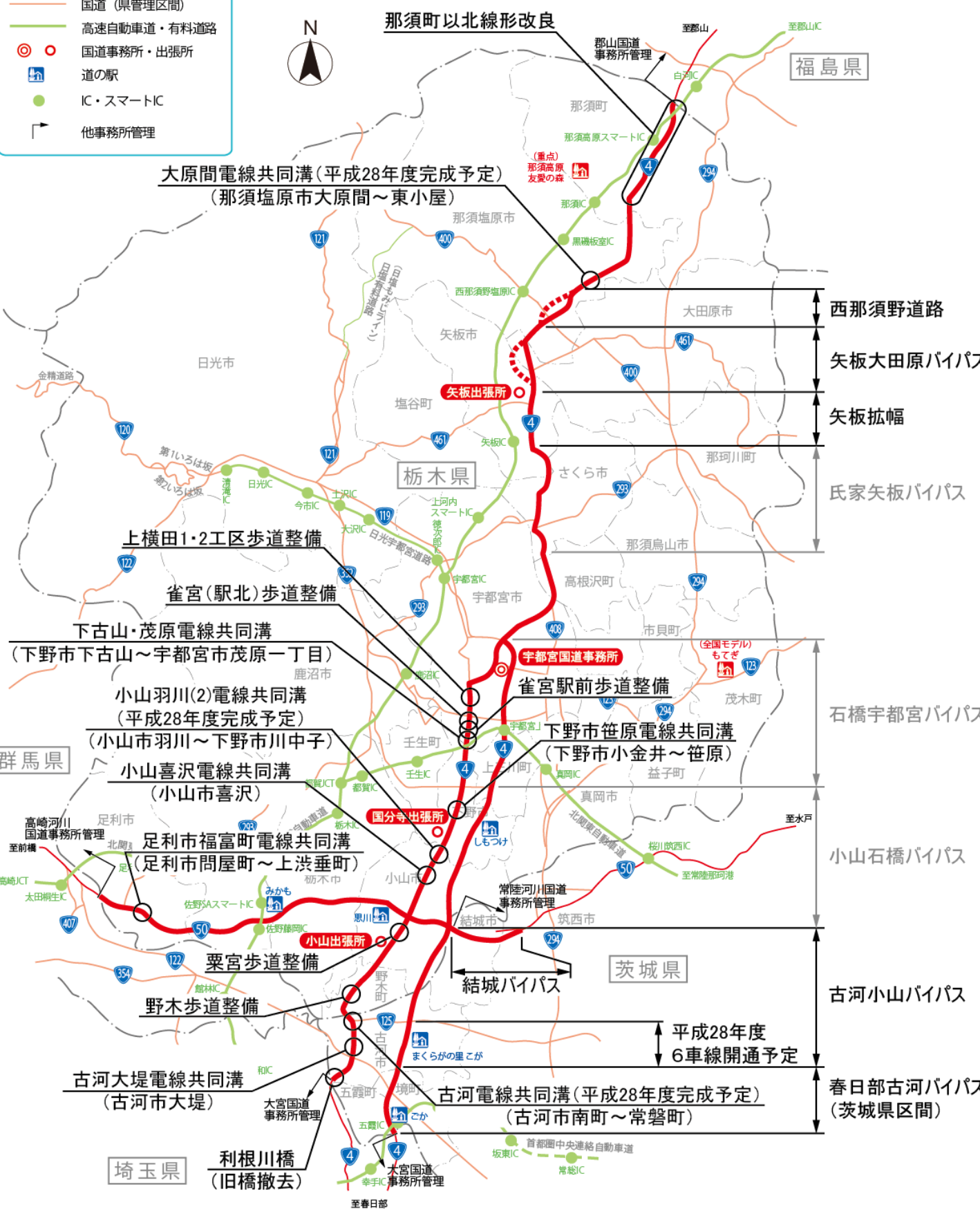
事業名		事業費
改築事業		1,762
	国道4号 矢板拡幅	50
	国道4号 西那須野道路	700
	国道4号(新4号国道) 春日部古河バイパス	677
	国道4号(新4号国道) 古河小山バイパス	200
	国道50号 結城バイパス	83
	国道4号 利根川橋	52
交通安全事業	国道4号 粟宮歩道整備 他	1,184
電線共同溝事業	国道4号 下野市下古山～宇都宮市茂原一丁目 他	973
合計		3,919

※上記のほか、維持管理費、調査費等がある。

平成28年度事業箇所

【凡例】

- 国道（管理区間）
- 国道（県管理区間）
- 高速自動車道・有料道路
- ◎ ○ 国道事務所・出張所
- 🚏 道の駅
- IC・スマートIC
- ➡ 他事務所管理



やいた かくふく 国道4号 矢板拡幅

H28年度事業費：0.5億円

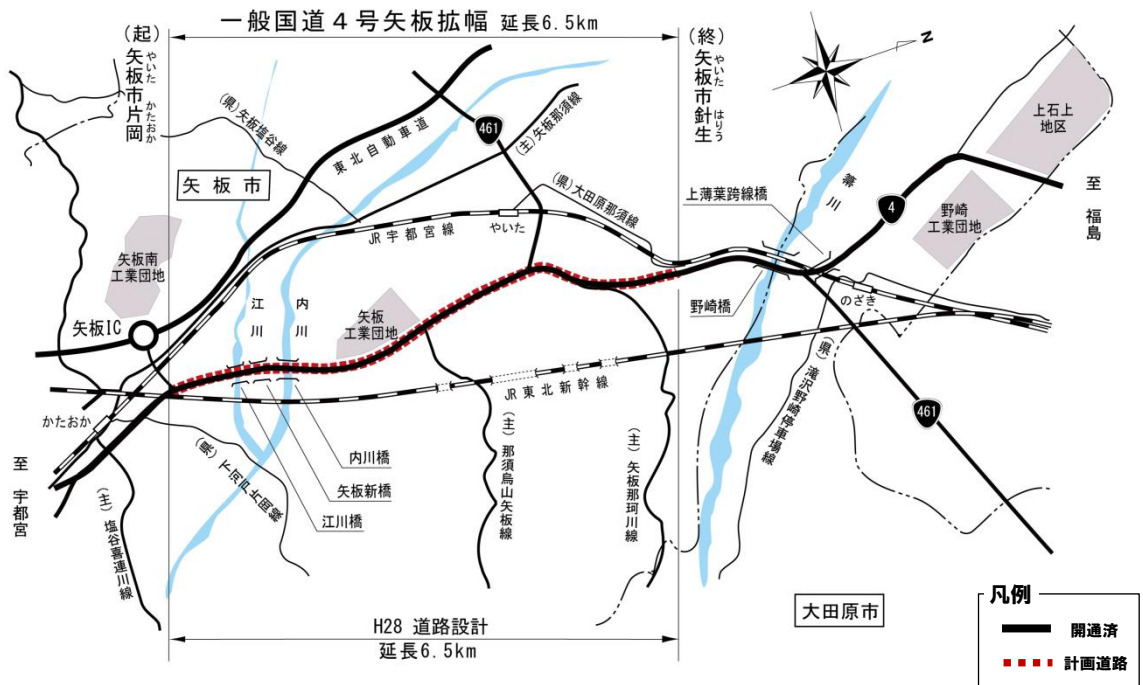
【事業の概要】

国道4号矢板拡幅は、栃木県矢板市片岡から針生までの、延長6.5kmの現道拡幅事業です。

矢板拡幅が整備されることにより、国道4号の矢板市街地の交通渋滞の緩和と交通安全の確保を図ります。

【平成28年度の予定】

道路設計を実施します。



国道4号の渋滞状況

にしなすの 国道4号 西那須野道路

H28年度事業費：7.0億円

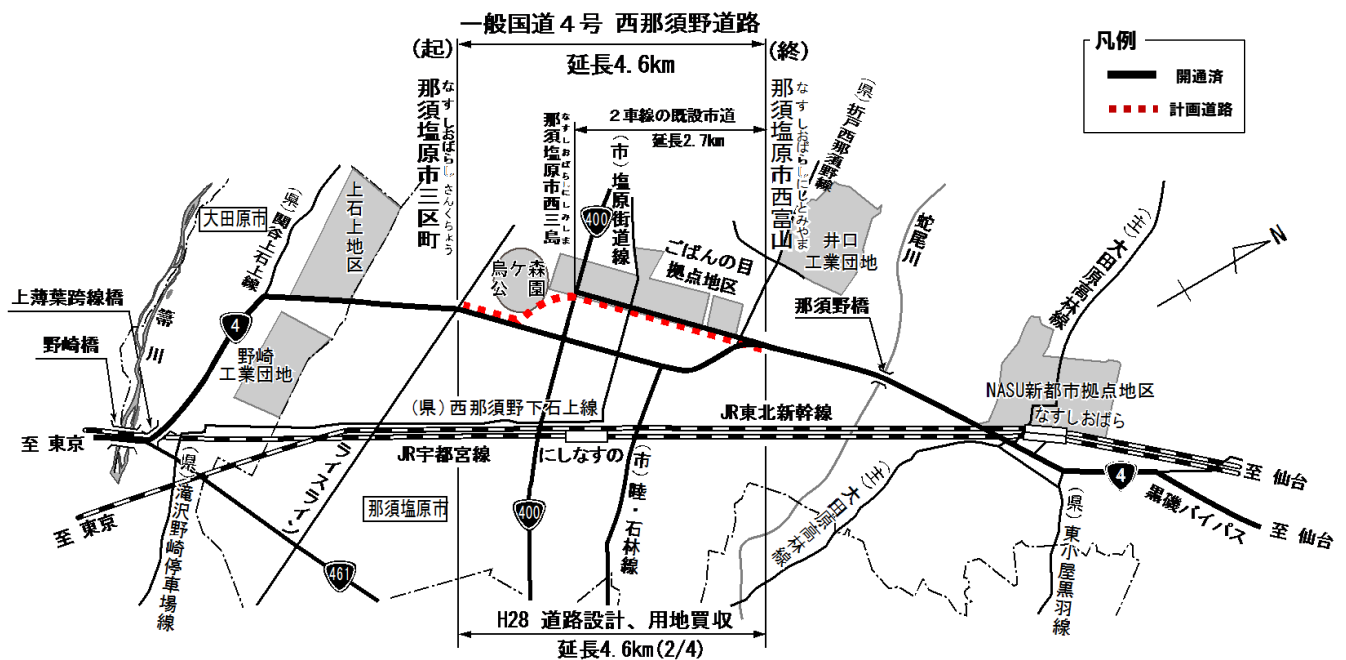
【事業の概要】

にしなすの なすしおばら さんくちょう にしとみやま
国道4号西那須野道路は、栃木県那須塩原市三区町から西富山までの、延長4.6kmのバイパス及び現道拡幅事業です。

にしなすの なすしおばら
西那須野道路が整備されることにより、地域間の連携を強化し、那須塩原市街地周辺の交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を図ります。

【平成28年度の予定】

みしま
道路設計及び三島地区等の用地買収を実施します。



国道4号の渋滞状況

国道4号(新4号国道)

かす か べ こ が こ が お や ま
(春日部古河バイパス・古河小山バイパス)

H28古河小山バイパス開通予定

H28年度事業費：8.77億円

【事業の概要】

新4号国道は、埼玉県越谷市を起点とし栃木県宇都宮市に至る、延長約80.5kmの道路です。宇都宮国道事務所では、茨城県猿島郡五霞町から栃木県宇都宮市までの延長約62kmの区間の整備を行っています。

新4号国道が整備されることにより、地域間の連携を強化し、並行する現道や市街地周辺の交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を図ります。

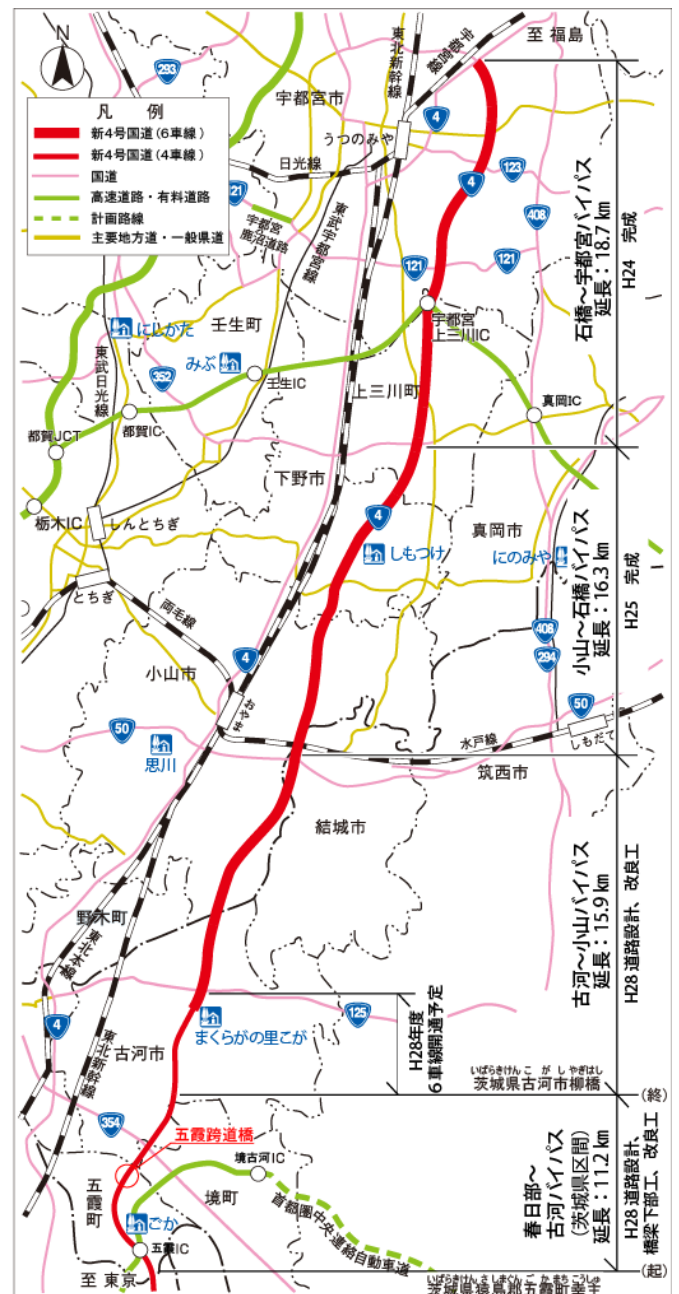
【平成28年度の予定】

○春日部古河バイパス
道路設計、五霞跨道橋下部工事、五霞地区改良工事を実施します。

○古河小山バイパス
平成28年度の全線6車線化開通に向け、道路設計、柳橋地区他改良工事を実施します。



こが
五霞交差点付近



ゆうき 国道50号 結城バイパス

H28年度事業費：0.83億円

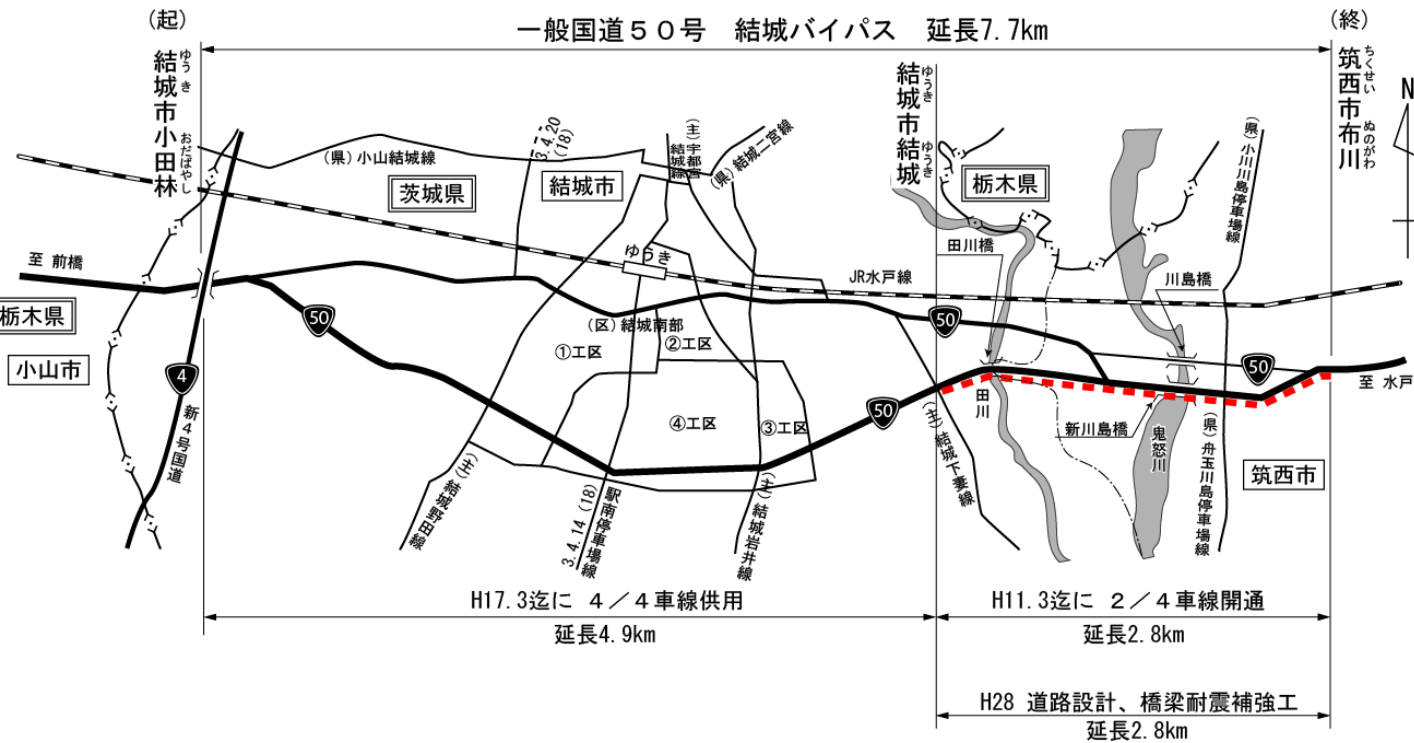
【事業の概要】

国道50号結城バイパスは、茨城県結城市小田林から筑西市布川までの、延長7.7kmのバイパス事業です。

結城バイパスが整備されることにより、並行する現道の交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を図ります。

【平成28年度の予定】

新川島橋の橋梁耐震補強工事に着手します。



新川島橋付近

あわのみや 国道4号 栗宮歩道整備

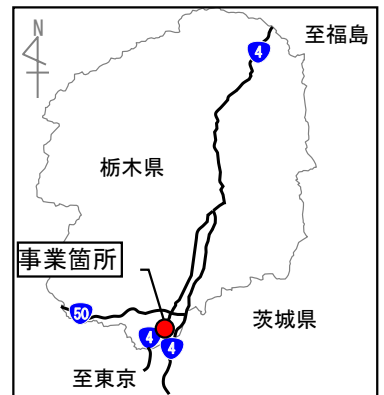
H28年度事業費：2.88億円

【事業の概要】

国道4号栗宮歩道整備は、お やまし あわのみや小山市栗宮地先の1.3kmの区間において、上下線の歩道の整備を行い、良好な歩行空間を確保して、通学児童など歩行者の安全性向上を図ることを目的とした事業です。

当該周辺は、小・中学校の通学路に指定されており、歩道が狭いため、児童が車道に飛び出すおそれがあり、歩行者の安全が確保されていない状況であることから地元からは歩道の拡幅が望まれています。歩道整備を実施することにより、通学児童など歩行者の安全性向上を図ります。

◇位置図



お やまし あわのみや
事業箇所：栃木県小山市栗宮地先

延長：1.4km

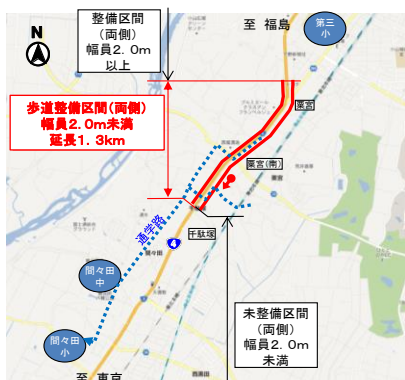
【平成28年度の予定】

調査設計、用地買収及び工事（予定地管理）を実施します。



現在の利用状況

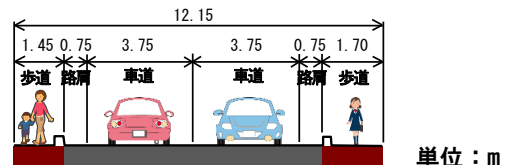
◇計画図



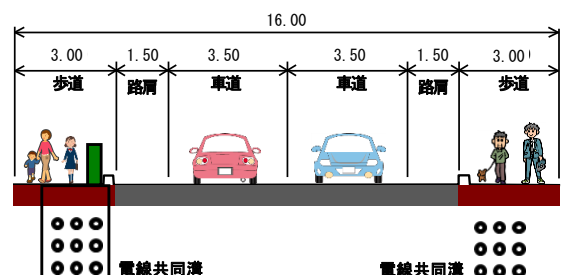
◇標準横断面図

単位：mm

現況



計画案



国道4号 雀宮駅前歩道整備

H28年度事業費：1.32億円

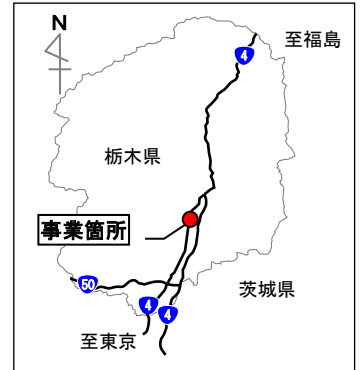
【事業の概要】

国道4号雀宮駅前歩道整備は、宇都宮市雀の宮地先の0.8kmの区間において、上下線の歩道整備を行う事業です。

当該地区は、JR雀宮駅、病院、商業施設が隣接しているとともに、周辺の小学校の通学路に指定されていますが、歩道が狭いため、児童が車道に飛び出すおそれがあり、歩行者の安全が確保されていない状況です。また、雀宮駅入口交差点以北は宇都宮市の自転車ネットワークにも位置づけられています。歩道整備に合わせ、自転車通行空間の確保を行うことにより、歩行者及び自転車の安全性向上を図ります。

事業箇所：^{うつのみや} 栃木県宇都宮市雀の宮地先
延長：0.8km

◇位置図



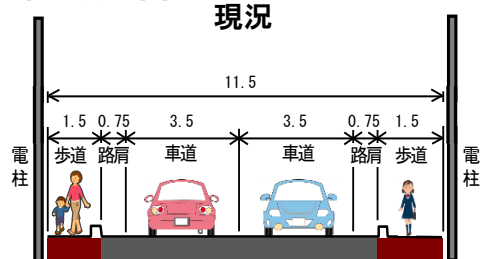
【平成28年度の予定】

調査設計及び歩道整備と電線共同溝工事を実施します。

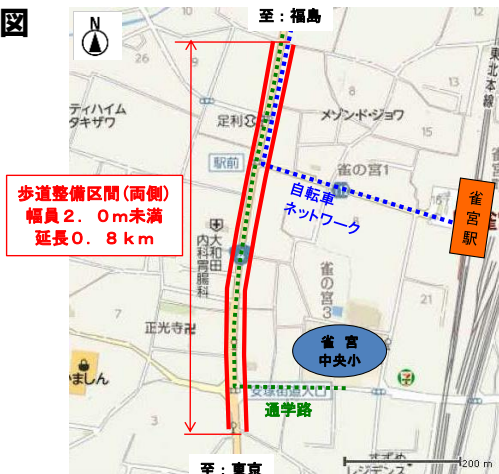


◇標準横断図

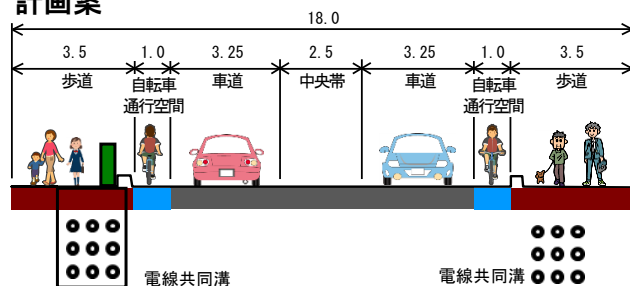
現在の利用状況



◇計画図



計画案



電線共同溝事業

H28年度事業費：9.7億円

【事業の概要】

宇都宮国道事務所が管理する国道4号及び国道50号において、市街地の防災機能の向上と美しい街並みの形成を図るため、電線類を地中化する電線共同溝の整備を行っています。

電線共同溝は、機能的な道路空間と美しい街並みを形成するため、電線及び光ファイバー等をまとめて歩道の下などに收容し、電線類を地中化することにより、災害時の緊急輸送道路の確保、円滑な消防活動、台風・地震等の災害に強い街づくり、高度情報化に向けて通信の信頼性の向上を図ります。

【平成28年度の予定】

以下の箇所で、調査設計、工事を実施します。

- ・ 国道4号 古河市大堤 [延長：0.9km]
こがし おおづつみ
- ・ 国道4号 古河市南町～常盤町 [延長：4.2km]
こがし みなみちょう とくわちょう
- ・ 国道4号 小山市喜沢 [延長：3.0km]
おやまし きざわ
- ・ 国道4号 小山市羽川～下野市川中子 [延長：3.4km]
おやまし はねかわ しもつけし かわなかこ
- ・ 国道4号 下野市小金井～笹原 [延長：2.4km]
しもつけし こがねい ささはら
- ・ 国道4号 下野市下古山～宇都宮市茂原一丁目 [延長：3.0km]
しもつけし しもこやま うつのみやしもばら
- ・ 国道4号 那須塩原市大原間～東小屋 [延長：1.3km]
なすしおばらし おおはらま ひがしこや
- ・ 国道50号 足利市問屋町～上渋垂町 [延長：0.8km]
あしかがし とんやちょう かみしぶたるちょう

《電線共同溝の整備事例》

【国道4号栃木県小山市八幡町地先】



整備前



整備後

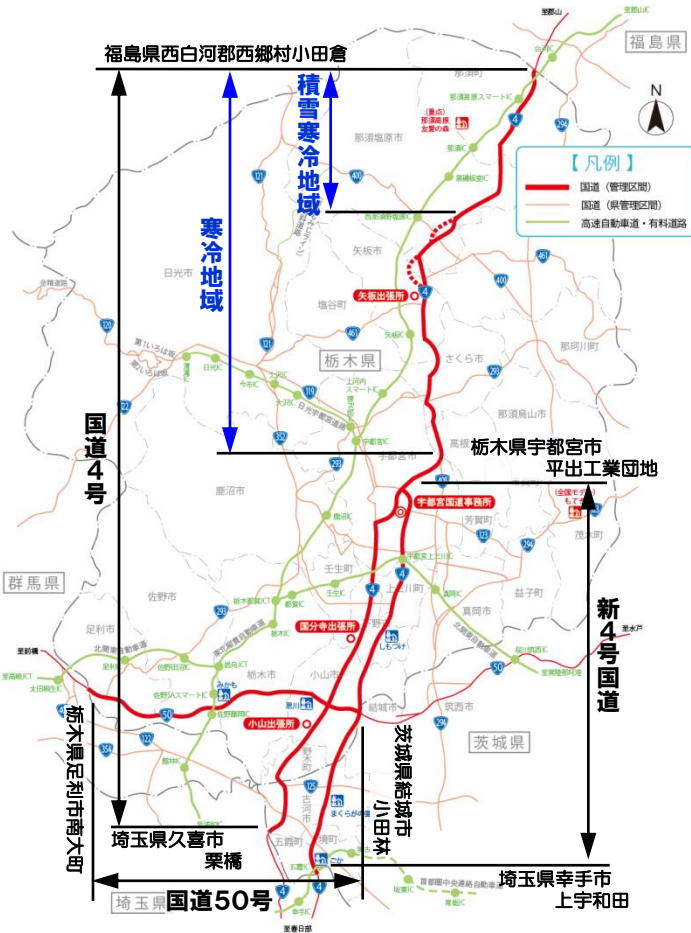
維持管理

【事業の概要】

宇都宮国道事務所では、栃木県内（一部茨城県・埼玉県、福島県を含む）の国道4号、新4号国道、国道50号の3路線、総延長約230kmにおいて、良好な道路の機能を維持し、安全を保つため道路の維持管理を行っています。

【平成28年度の予定】

道路を常時良好な状態に保つため、「道路巡回」「道路清掃」「除草」「樹木の剪定」「除雪」などの日常管理のほか、道路施設の老朽化対策として、橋梁や道路施設の点検を行い、その結果を踏まえた補修工事等を実施します。



【道路巡回】



【道路清掃】



【除草】

○除 草【大学と連携した雑草対策検討】

現状の課題

- ・車道や歩道の通行や視認性を阻害する雑草関連の意見要望が多く寄せられる状況です。
- ・作業効率が悪く対象箇所数も多いため、効率的な維持管理を行う必要があります。



中央分離帯や歩道の植樹帯は、作業範囲が狭隘なため、効率が悪い



くず等の雑草は生長が早く、除草してもすぐに伸びてしまう

取組の概要

- ・全国で唯一の雑草の研究施設を有している宇都宮大学と平成28年1月に雑草防除の連携協力に関する協定を締結し、雑草が生えにくくなる技術や低コストで除去する方法について協働で研究を行うこととしました。
- ・直轄国道の管理者が雑草対策について協定を締結するのは全国初の試みです。

●協定による連携の内容

国道事務所

- ・フィールドの提供
- ・対策工法の施工
- ・大学との共同調査
共同研究

連携協定を締結



宇都宮大学

- ・全国で唯一の雑草の研究施設を所有
- ・抑制方策の検討
- ・対策工法の評価

「行政的な視点」（安心で安全、低コストの雑草対策）に、「学の見点」（雑草の生態に精通）も追加



板張りの遮陽壁による雑草繁茂対策事例
雑草の抑制対策をH26年度より試行的に実施

○除 雪

道路除雪や凍結防止材散布のほか、栃木県北地域の山間部については、降雪状況によりチェーン指導や通行止め規制による集中的な除雪を実施します。

また、平成26年11月の「災害対策基本法」の一部改正を踏まえた立ち往生車両の移動訓練や除雪車の運転訓練を実施します。



【除雪作業】



【平成27年1月車両移動訓練】

○老朽化対策

宇都宮国道事務所が管理する橋梁や道路施設について、定期的に点検を行い、その結果を踏まえ必要な補修等を実施します。

橋梁点検実施箇所

- ・ 国道50号福居側道橋ふくい そくどうきょう (足利市)
- ・ 国道4号利根川新橋とねがわ しんばし (久喜市) ほか

橋梁補修工事実施箇所

- ・ 国道50号小山高架橋おやま こうかきょう (小山市)
- ・ 国道4号中田跨道橋なかた こうどうきょう (古河市) ほか



【橋梁点検】



【橋梁補修】



道の駅

「道の駅」は、地元の名物や観光資源を活かし、多くの人々を迎え、地域の雇用創出や経済の活性化、住民サービスの向上に貢献しています。

宇都宮国道事務所では、将来の地域活性化の担い手となる人材を育成・確保するとともに、「道の駅」が地域活性化の拠点を目指して進化を遂げるため、「道の駅における大学との連携・交流」の企画・立案等を昨年度から実施しております。平成28年度も引き続き連携企画に取り組んでいます。

地域外から活力を呼ぶ ゲートウェイ型

- ① 地域の観光総合窓口機能
地域全体の観光案内、宿泊予約窓口 等
- ② インバウンド観光の促進
外国人案内所、免税店、無料公衆無線LAN、
海外対応ATM 等
- ③ 地方移住等の促進
地方移住のワンストップ窓口
ふるさと納税の情報提供 等

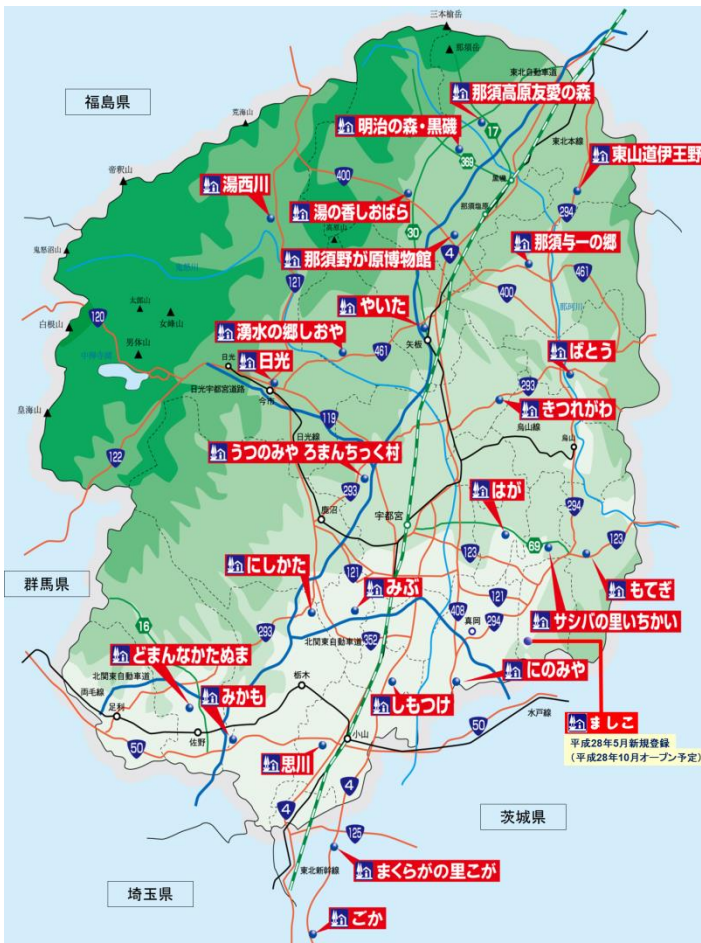
「道の駅」が
活力を呼び、雇用を創出、
地域の好循環へ



地域の元気を創る 地域センター型

- ④ 地域の産業振興
地方特産品のブランド化、6次産業化 等
- ⑤ 地域福祉の向上
診療所、役場機能、高齢者住宅 等
- ⑥ 高度な防災機能
広域支援の後方支援拠点、防災教育 等

【「道の駅」に想定される機能】



【管内の26の「道の駅」位置図】

道の駅と大学との連携成果発表交流会



道の駅「はが」と文星芸術大学との連携成果発表

平成28年度の道路調査の見通しについて

【調査箇所】

概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）

とちぎ

栃木県

国道4号

やいたおおたわら

矢板大田原バイパス

<道路調査の流れ>

